



チーム活動の中間報告

2・3支部で令和3年12月から手探りで始めた教職員課指定のモデル事業「共同学校事務室」も、早くも1年が経ちました。2年目を迎え、令和5年度からの市内全域での完全実施に向けて、成果を問われるところです。

第2・3支部共同学校事務室は、所属する学校事務職員が4つのチームに分かれての活動が主となります。子どもの貧困対策・教職員の働き方改革・保護者の経済的負担軽減等のために、学校事務職員として何かできることはないか。児童生徒・教職員・保護者すべての人の幸せを願い、様々な事業に取り組んでいます。

「そういえば、最近、事務室から様々な情報が発信されるようになった。今後もぜひ続けてほしい。」教職員の皆様からそんなお声をいただけるよう、日々取り組んでいます。

モデル事業はまだ途中ですが、中間報告として、この1年の各チームの取り組み・進捗状況をご紹介します。

就学支援チーム

子どもの貧困が取りざたされる中、共同学校事務室や各校の事務室が子育てに関する支援制度の情報窓口となるべく活動をしています。



制度のご案内

いつでも手に取れるように事務室窓口からの情報提供



その1 妊娠から出産後の子育てや、家庭がちょっと困ったときに手を差し伸べる制度を紹介できます

(静岡市の子育て応援総合サイトやアプリの紹介もしています)

その2 就学援助申請者や未納家庭へ積極的に制度をご案内しています

その3 必要に応じてSSwrなどの他職種とも連携します

経済的に困難なご家庭がありましたら、ぜひ事務室へお気軽にお声がけください。



教職員支援チーム

チーム業務のひとつに「ICT機器等の管理支援」を掲げています。ICT機器等の管理簿は、市の定期監査の対象書類となっており、記載内容に不備があると、指摘・指導事項となり、市のホームページに掲載される監査結果に、学校名や不備の内容が公表されることがあります。

そこで、チームでは、各校のICT機器等の管理を支援するため、

児童生徒用 chromebook の「学習用端末使用管理簿」の確認を行いました。諸帳簿の現状（間違えやすい内容等）を把握して、改めるべきところは改め、今後の不備を未然に防ごうという試みです。今後、より判りやすい記入例の作成等を検討しています。

また、教職員の負担軽減のための支援ソフトの開発・配付や、年間を通して「共同学校事務室だより」を発行し、各種情報の提供や共同学校事務室の広報活動を行っています。

共同購入チーム

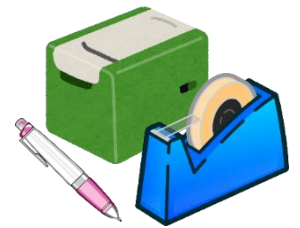
○ 教材・教具・事務用品等を、室内18校で数量を取りまとめることで安価で購入し、節減できた予算で更に必要な教材・教具等を購入できるように取り組んでいます。

- ・ 1回目共同購入 … CDラジカセ、黒板ふき、セロテープ、マグネットシート、テプラテープ、ラミネートフィルム等
- ・ 2回目共同購入 … 窓開閉フック棒、黒板ふきクリーナー、FAX原稿用紙、ソフトペン（採点ペン）替えインク等

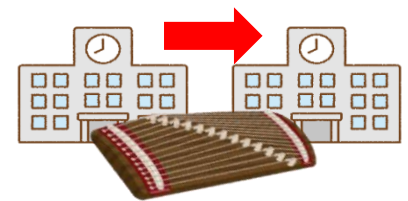
2回の実施で、約161,000円節減することができました!!

○ 各校が保有する備品の情報をまとめた「備品検索システム（ファイル）」を作成しました。「急に壊れてしまった!」「3台使いたいけれど、うちの学校には2台しかない…」と困ったときに、他校の保有状況がわかり、備品の貸し借りをしやすくすることで、保有している備品を有効活用して経費削減に繋がります。

○ 節減した予算で、学年費の支出の一部を公費に切り替えることで、保護者の経済的負担の軽減が図れないか等を模索しています。



WOW!



預かり金チーム

【保護者の経済的負担軽減に向けた取り組み】

- 学校預かり金の会計簿データを集め分析を行い、改善に繋がるヒントを探しました。
- この分析結果をまとめた報告書を、3月と8月に室内各事務室へ向けて配信しました。（学年費から公費への移行を促す提案、見直しに向けて校内で話し合うきっかけ作り等）
- 分析結果は共同購入チームと共有して連携を図っています。

○ 各校の学年費予算書情報を室内で共有し、比較検討ができるようにしました。

○ 各校では「預かり金見直しの記録」を作成し、見直しに繋がる校内への働きかけを随時記録しています。

【学校預かり金の会計処理適正化のための取り組み】

- 令和4年度の転出入精算金について、室内で年度内に確認作業を行います。ダブルチェックにより会計精度が保障されることで、保護者への説明責任をさらに果たせることが期待できます。

ぜひ各校の事務室に、予算の疑問や質問、ご意見をお寄せください。

